

第14回多可町子ども・子育て会議 記録

日時	平成29年8月1日（火） 15:00～16:25
場所	多可町教育委員会 会議室
参加者	<p>●委員 出席：鈴木会長、木俣副会長、長谷川委員、安藤委員、数原委員 小林委員、高橋委員、清水谷委員、藤本委員、上野委員 多方委員、萬浪委員、吉崎委員、高見委員、岡本委員 欠席：松本委員</p> <p>●事務局 岸原教育長、こども未来課 今中課長、市位</p>
会議内容	<p>1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 報告事項 ・5歳児教育共通カリキュラムについて ・一時預かり事業実施要綱一部改正について 4. 協議事項 1) 子ども・子育て支援計画 平成28年度実績及び中間見直しについて 2) 公私連携によるキッズランドの運営について 5. その他 6. 閉会</p>
資料	・第14回多可町子ども・子育て会議資料

1. 開会

2. 会長あいさつ

暑い中、皆様お集まりいただきましてありがとうございます。いろんなことが進んでいますので、ご審議いただきますようお願いいたします。

3. 報告事項

・5歳児教育共通カリキュラムについて（会長から経過説明）

【会長】先程まで、別室で5歳児教育共通カリキュラムの作成会議を行っていました。今年度完成ということで、作成しております。今、子どもの「姿」それから「ねらい」「内容」という形で進めているところです。昨年度の各園のいろいろな活道事例を持ちよっていただき、今後このような活動をしていこうということを出していただきま

した。多可町の目指す子ども像に沿って、教育・保育がなされていることをお互い確認しあって現在は、項目毎の内容について検討しています。

今年度、あと2回ほど集まりこれらの内容を詰めたと思っています。それぞれ皆さん方で取り組まれていることは、多可町のねらいに沿っていつも意識されながら主体的に子どもたちが活動できるように努力されていることが、昨年から認定こども園とキッズランドの5歳児が交流する中で、できたところでもあります。

年度末の完成を予定しています。5歳児教育共通カリキュラムについての説明は以上です。

【会長】何かご質問等がありますか。

【委員】特になし。

・一時預かり事業実施要綱一部改正について（事務局から別紙2ページを朗読説明）

【会長】この件については、特にご異論はないと思いますが、いかがでしょうか。

【委員】特になし。

4. 協議事項

1) 子ども・子育て支計画 平成28年度実績及び中間見直しについて（事務局から別紙3～20ページ一部修正ありを朗読説明）

【会長】出生数が減っています。出生時より人数が増えている年齢もあります。これは、転入等で増えていることが推測できます。しかし、なにしろ全体の出生数が減っていますので、そのあたりが本当に気になるところです。子育て支援パンフレットのようなサービスもたくさんありますので、多可町に是非、帰ってきていただきたいと思えます。

【会長】地域子ども・子育て支援事業は、出生数の関係するところで少し見直すところがありますが、概ね順調に進んでいるようです。何かご意見はございますでしょうか。

【委員】特になし。

【会長】やはり、気になるのは出生数の減少ですね。これをなんとか解消できればと思います。

2) 公私連携による両キッズランドの運営について（事務局から別紙21～23ページにて説明）

【会長】キッズランドやちよの本体と子育てふれあいセンター棟の電気、水道の分離については、できないことはないようですが、分離するとなれば概算費用（1千万円以上）がかなりかかる旨の説明が事務局からありました。これだけの経費がかかって分離するかどうかは、受けていただく法人さんと町が協議されるのが良いかと思えます。また、パソコン関係の譲渡は難しい。なるほどと思うのは、町

のイントラネットに繋がっていけば(町のネットワークにアクセスできてしまうという意味で)、そのところは難しいところがあります。それは、納得いたします。机、椅子は残るということです。他の遊具等の備品についても譲渡可能ということです。電話番号、電話機は譲渡ということで残りました。キッズランドやちよでは、検討しているときに思わぬところで水道と電気のことのでてきました。キッズランドかみの車庫は譲渡しないとありますが、どうしてでしょうか。

【事務局】それは、現在、多可町加美区の通園バス3台が車庫に入っておりまして、その通園バスにつきましては、民営化後も町が責任を持ってバスを運行させていただくということです。車庫については、町管理でお願いしたいと思います。

【会長】町のほうでセキュリティーできるところとできないところがあるのと、水道も電気もなかなか難しく費用もかなりかかりますので、受けていただく法人さんは面倒かもしれませんが、手計算での水道代、電気代の請求を町にさせていただくよう頑張っていたきたいと思います。特に質問はありませんか。

【委員】その他の項目のところですが、キッズランドに保管する文書、書類については、平成30年度中に①法人に引き継ぐ物、②役場書庫で保管する物、③処分する物に分ける必要あり。ということで書いてありますが、子どもに関するデータとかパソコンの中にあるデータとかがいろいろあると思いますが、その辺は、平成30年度で、紙面に写しかえるようにするのでしょうか。その辺、先生方は困られるのではないかなと思いますが。引き継ぐ法人さんにしても、パソコンの中のデータをそのまま、5歳児まで引き継いで、小学校に行くときにパソコンの中のデータをそのままだしていたのが、今までの方法であったような気がしますが。その辺はどうでしょうか。

【事務局】パソコン上のデータについて、譲渡する物を選定した上でハードディスクに移して法人さんにお渡しするということとなりますので、その辺はスムーズにいくと考えています。

【会長】選定するのは大変でしょうね。

【委員】子どもさんのデータというのは、ずーと園が続いていたら何年間置いて廃棄ということになると思いますが、今回の場合はどうなるのでしょうか。キッズランドかみに通っていた過去の子どものデータといいますか、卒園児の台帳であるとかそういうようなデータはどうすべきものかと思うのですが。

【事務局】この件につきましては、運営法人が決まった段階で町と調整させていただきたいと考えています。

【委員】一般的には、どうなるのでしょうか。

【会長】あまり経験はないのですが、運営が法人に代わるときに、一から通園している子どもの個人情報をもう一回集め直しになりかねません。ただ、そうすると、保護者の利便性が失われると思います。

【委員】在園児のデータは、まず、基本的に引き継ぐのはおかしくないと思うのですが、もうすでに引き継ぐ時点で卒園している児童の分は、どうなるのでしょうか。

【会長】町は協力等をしないといけないと思いますが。

【委員】それは、施設として変わるという扱いになるのか。一度施設がなくなって新しい施設ができるイメージになるのか。引き継ぐから残すのか。その辺はどうなるのでしょうか。

【事務局】書類の種類には保存年限があると思います。行政では概ね決まっています。5歳児以下の児童につきましては、当然、民営化後の園にも必要な情報ですので、園に書類を置いておかなくてはいけないと思います。卒園された方の書類につきましては、役場の書庫で保管することになるのではないのでしょうか。もし、法人さんが卒園された方の情報が必要になれば、こども未来課に連絡してもらい、職員が書庫に探しに行くことになると思います。その際、個人情報保護の観点から、公開しても良いかという判断は必要になってくるとは思いますが、主には小学校への引き継ぎのことが大きいと思います。全部が全部公開というのは難しいかと思いますが。

【教育長】その辺りはこの後、どちらのほうを利用しやすいか、ちょっと考えながら、決めていったらいいと思いますので、保存年限が決まっているものについては、きちっと保存しなければいけない。ただ、書類としては、置いておく。どちらに（園なのか役場の書庫なのか。）置いていたほうが、後々取り出したり、何かの問合せのときにやりやすいのか。現場でも意見を聞いて検討したいと思います。

【会長】そんなに問合せ等は多くないと思いますので、役場の書庫に置いていたほうが、安全性とか個人情報保護の観点からは良いと思うのですが。在園児の情報は園に備え付けておかないと困ると思いますが、その辺の切り分けを町のほうで少し方針を検討し始めていただいて、双方にあまり負担をかけないようにしながら、作業を進めるようにご配慮いただけたらと思います。結構、整理するだけでも大変ですから。

【委員】民営化で退園させて、入園させる。そういうようなことになるのかも含めて、ご検討いただきたいと思います

【会長】たぶん、細かいところに関しては走ってみないとわからないところがいっぱいあると思いますので、今、出たご意見につきましては、ご準備をお願いします。

【委員】これも、話がでていたものであったと思いますが、現在、キッズランドかみ、やちよでされている書道や茶道であったり、それらの講師の先生は今までどおり引き継いでいただくということで良かったのでしょうか。それは、切れてしまうのでしょうか。

【事務局】切ってしまうということではなしに、その講師の先生方とも調整しながら、町と受けていただく法人さんで、できるだけ引き継いでいただく方向で調整をし

たいと考えています。

【教育長】 保護者の希望が高いものについては、特にそのまま引き継いでいただくようをお願いをしたいと考えています。

【会長】 保護者さんのほうでは、何かありますか。受けていただく法人さんといろいろ相談しながら、進めていくということですので、一方的にどちらかがこうしてくれということではなくて、町のほうからも園のほうからもできるだけ意見を出していただいて進めていくことが、必要かと思いますので、そこを考えていただきたいと思えます。協議会みたいなものを立ち上げることになるのでしょうか。

【事務局】 3者懇談会、町、法人、保護者とで立ち上げさせていただく予定です。

【会長】 そこで、協議する訳ですね。平成30年度からになるでしょうが、平成29年度の終わりぐらいから準備を始めてという形でやるのが、一番いいのではないかと思います。そういった形でご周知をさせていただいて、平成30年度に1年かけてするという形になると思います。会議は、集まさせていただく方のご負担にならないように、1年かけて何回か集まさせていただくことになりませんか。課題に上がっているものから会議を重ねていってもらい、少しずつ決定していくことになると思います。

【事務局】 7月25日（火）にキッズランド運営法人選定プロポーザルと審査会を実施させていただいております。この日に、最優秀候補法人ということで選定をいただいております。この結果につきましては、8月3日（木）の正午に多可町教育委員会のホームページで公表させていただく予定です。併せて、候補法人の皆様方にもお知らせさせていただく予定です。あくまでも、候補法人ということで、候補法人を今回選びましたということです。正式な決定については、9月開催の多可町議会の定例会において、9月29日に正式決定される予定ということで、ご理解いただきたいと思えます。9月29日に正式決定になりますので、その後に決まった法人と町で調整させていただくことがたくさんあるということでございます。お願いします。

【会長】 プレゼンテーションまで、順調に進んだとお聞きしましたので、その結果に基づいて、着実に進めていってほしいと思えます。何かご質問はありますか。

【事務局】 前回の子ども・子育て会議のときに平成30年度に合同保育ということで、運営法人から平成30年度にキッズランドかみに1名、キッズランドやちよに1名の職員を派遣していただくことになる予定でございますけれども、その1名の職員を派遣することについて、是非、補助金を検討していただきたいとご意見をいただいていたところです。それにつきましては、前回の協議の場では、なかなか難しいということを事務局側は申し上げていましたが、その後、町のほうで検討させていただき、園長、副園長若しくは主幹教諭クラスを派遣していただくわけですが、その職員の給料全額というわけにはいきませんが、なんとか、町の囁

託保育士1名分並の補助金を検討するというので、平成30年度の補助金として、今から予算要望をしていきたいというふうに考えています。それについては、来年3月の議会で議決いただいて決定になるということになります。前向きに検討する姿勢は持たせていただいているということでご理解を賜りたいと思います。

【会長】一応、1名分ということですね。是非、補助金ができるようになるといいと思います。

【事務局】多可町子育て応援プログラム、キッズランドやちよ「さくら会」文部科学大臣表彰及び鈴木先生の新聞記事を紹介。

【会長】公開プレゼンテーションにご出席いただいた方に、少しでも感想をお聞かせいただきたいと思います。

【委員】応募された法人のプレゼンテーションを全部聞かせていただきました。今まで、具体的に聞くことがなかったので、聞けて非常に良かったです。多可町の子どもを大切に思っていることを感じましたので、良い連携をしていただけるという雰囲気はすごく感じました。

【会長】公開でプレゼンテーションを実施するところは、少ないですね。今回は本当に実践に基づいての発表だったことがわかりますね。しかも、多可町の中の法人さんということで。

【委員】先程も言われたように、いろんな角度から多可町の子どもを調べていらっしゃるし、子どもをいかに育てるかということにおいても丁寧に説明されておられました。初めて知る世界でありました。途中、急用が入って初めの2法人しか聞けなかったのですが、非常にいいプレゼンテーションであったと思いました。

【委員】キッズランドのことを大切に思っていると感じました。これからも、子どもや保護者の意見を吸い上げていただけたらいいなと思いました。

【委員】園の良さを言っていただいてありがたいと思いました。その良さをこれからも引き継いでいただきたいと思います。それプラス今実践されていることも取り入れつつ良いキッズランドにさせていただけたらと思います。

【委員】3園ともそれぞれ、園の実情が良くわかるプレゼンテーションでした。どの園の方もキッズランドのことを良く考えておられると感じました。どこが受けられても安心して任せられるのではないかと思います。

【委員】あの短い時間で、十分に各園の特色なりをまとめてプレゼンテーションをされることは、難しかったと思います。見させていただいて参考になりました。各園の取組の特色とキッズランドかみ、やちよの特色とを融合させていきたいという思いが、強かったと思いました。今後については、保護者の方の意見を十分聞いてということをおっしゃっていただきましたので、民と公とが協調していく姿勢が十分感じ取れました。どうも、ありがとうございました。

【会長】保護者の皆様いかがでしょうか。

【委員】どの法人さんに決まるのか気になりました。

【委員】いろいろと大変なことがあるとは思いますが、やはり、子どもさんが一番いようにやっていってもらえたらと思います。

【委員】私も見に行かせていただきたかったのですが、事情があり、見に行けませんでした。それぞれ、いい運営ができる体制を作っていたらと思います。

【会長】正式決定は、9月ということで、それぞれご準備いただいたり、あるいは見守っていただいたりしていただけたらと思います。本当にそういった意味では、順調にいろんなことが進んでいるわけですが、ちょっと懸念事項が最初のほうの報告にできましたように、子どもさんたちの数が少なくなりつつあるという状況になっています。一度は町外に住んでちょっとしたら戻ってくる方もいらっしゃるということですので、本当に魅力ある多可町にさせていただいて、少しでも戻ってきてもらうように少し長い目を見て、子ども・子育て会議でも少しずつ議論を進めていけたらなと思います。

子育て支援プログラムを見ますと、いろんな子育て施策をされていると思います。住みやすい生活環境が整っているのではないかと思います。しかし、これは全国的な問題ではありますが、若者が都会のほうに移りつつある。本当に都会に集中しているということがいえると思います。その集中をなんとかしないといけない。これは、国の施策でもありますし、世の中全体の経済の流れというものもございまして、なかなか難しいところではあると思いますが、是非、それを越えて多可町に少しでも来てくれたらなと思います。そのことについては、また、次回以降の議論ということでお願いしたいと思います。

5. その他

次回第15回子ども・子育て会議は10月31日（火）午後3時から開催する。

6. 閉会【副会長】

1番気になったところは、報告事項の5歳児教育共通カリキュラムの作成がだいぶ進んでいるようで、ありがたいと思います。キッズランドに今、おられる正職の先生、嘱託の先生、残る先生やこれから来られる先生に対しての大きな目途になると思います。できたら、0歳児まで是非お願いしたいと思います。0、1、2歳児も本当に大事なところがありますので。また、次回の会議は、10月の末日に開催予定です。公私連携についてその頃には、議会等も通り正式な結果が出ていると思いますので、もう一つもう一段踏み込んだところの議論ができるのではないかと思います。楽しみにしております。多可町の将来の子どもたちのために、皆様とがんばっていきたいと思いますのでお願いします。本日は、ありがとうございました。